

# 南アルプス中央に広がる植物群落

南アルプス(塩見等)生物群集保護林

## 設定目的

仙丈ヶ岳せんじょうがたけから塩見岳しおみだけ周辺に至る高山帯には、ハイマツや高山植物が生育し、亜高山帯にはサワラ、シラビソ、トウヒ、ダケカンバ等から構成される天然林が広がっています。

これらの高山帯から亜高山帯に生育している植物群落を一体的に保護しています。

## 地況・林況

当保護林は、三峰岳みつだけを中心として南北に広がる約五、二〇〇ヘクタールの広大な区域です。植生については林齢二〇〇年前後の亜高山性の天然林が山腹を覆っており、雄大な地形と調和して壮大な景観を生み出しています。稜線付近にはハイマツと様々な高山植物が群生しており、ライチョウの重要な生息地となっています。

シリーズ

中部の保護林(第21回)

所在地  
長野県伊那市、下伊那郡大鹿村



※自然保護のため、詳細な位置情報は掲載していません。

国有林野には、世界自然遺産を始めとする原生的な森林生態系を有する森林や、希少な野生生物の生育・生息の場となっている森林が多く残されています。

国有林野事業では、1915年(大正4年)以降、こうした貴重な森林を「保護林」として設定し、森林や野生生物等の状況変化に関する定期的なモニタリング調査を実施して、森林の厳格な保護・管理を行っています。

お問い合わせ先：計画保全部計画課 ダイアルイン：026-236-2612



※詳細は、コードを読み込んでください。